（別紙4（2））

事業所名：　グループホームふれあい

作成日：　令和 4 年 1 月 17 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	職員は避難訓練時に法人内の大まかな役割分担に沿って行動している為、入居者情報一覧の持ち出しができていないなど、避難後の入居者対応に混乱が生じる可能性がある。円滑な避難対応に繋げるためにもホームの実情に合わせ役割分担を明確化することが望まれる。また、避難先で入居者情報を確認できるよう入居者の全身写真（歩行補助具を含む）・内服情報・介護保険証写し・医療保険証写し等を入居者情報一覧として整備することが望ましい。	火災や地震、風水害等災害時の避難時の役割を明確化する。また、避難時に持参する入居者情報一覧を整備する。	管理者が併設病院である島原保養院の防火管理者と相談し、避難時の役割分担を明確化、全職員へ周知しする。また、管理者とホームの防火管理者が入居者情報一覧を新しく作成し避難時のリュックに収納しておく。	1ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。